

ESR のディストリビューションセンター内に託児所オープン 雇用確保と女性の社会参画支援に向けて

ESR 株式会社（代表取締役：スチュアート・ギブソン、本社：東京都港区虎ノ門、以下 ESR）は
ESR 市川ディストリビューションセンター内託児所として
「BARNKLÜBB（バーンクラブ） ICHIKAWA」の運営を6月3日より開始いたします。



「BARNKLÜBB ICHIKAWA」の室内と外観

BARNKLÜBB

この度、ESR 市川ディストリビューションセンターに併設された託児所「BARNKLÜBB ICHIKAWA」（以下バーンクラブ市川）が、ESR の託児所として初めて稼働いたします。

バーンクラブ市川の運営は保育事業運営サービスの株式会社ジョイスボ（以下ジョイスボ）に委託します。

「BARNKLÜBB ICHIKAWA」設立の思い

ESR は「HUMAN CENTRIC DESIGN.（人を中心に考えたデザイン）」を基本理念に物流施設を開発しており、テナント企業様の運営に必要な条件である、十分な雇用の確保という課題に対して ESR が打ち出す施策の一つとして、弊社施設の利用者が快適で弊社施設内で働くことを誇りに思う環境作りとスペースの提供に力を入れてきました。

子育て世代の女性の社会参画を促し、現在の社会課題である保育所待機児童問題の解決に少しでも寄与したいと考え、弊社代表スチュアート・ギブソン（スコットランド出身）が英国・ロンドンのプリスクール BARNKLÜBB（バーンクラブ）の方針に共感し、ESR の施設内託児所で当ブランドを使用する業務提携をし、2016年11月に竣工した「レッドウッド南港ディストリビューションセンター1」以降、延床 10 万㎡の物流施設に託児所を設置してまいりました。

こうした環境を整えることで、働く意欲の向上や継続的な就労、就労人数の安定化へと良い循環を生み出し、物流施設に人が集まる流れを作り出すことを見込んでいます。

弊社施設で働く方のお子様も弊社にとって大事な存在であり、働く方が集うデザイン性の高い快適なラウンジなどと同様にお子様のためにも質の高い託児所環境を整えてお迎えいたします。

内容・特徴

パークラブ市川のデザインは木の素材をふんだんに使用し、アーチ形に小さくくりぬかれた通路、滑り台、緑豊かな遊び場など、お子様の創造力を豊かに育むデザインを保育室や遊び場の設計に盛り込んでおります。

弊社テナント企業様にお勤めの方のお子様（0～5歳）を対象とし、運営は質の高い保育と親御様への支援活動にも定評があるジョイサポに委ねます。

外国人英語講師によるクオリティの高い幼児英語教育、工作・読み聞かせ・リトミックなど幅広い教育カリキュラム、年間を通して工夫を凝らした楽しいイベントがあり、お子様は充実した保育時間を過ごす事ができます。また、当施設で働く親御様の負担軽減のため、寝具やおむつの用意、寝具のクリーニング、手作りの給食・おやつ提供などきめ細かなサービスが保育料に含まれております。管理面では、職員への安全に対する意識付けを常に行って安心と安全を担保します。定期的な行政による立ち入り調査で、管理体制、現場の安全性などが確認されますが、ジョイサポが運営する保育施設は評価点が非常に高く、行政から「適合証明」の保育所として評価されています。

運営形態は認可外保育所で独立採算型です。

保育料について

「月極フリーコース(※1)」で週5日間、1日8時間の範囲内で自由に利用できます。自治体の補助金(※2)を利用することで、保護者の保育料負担が「実質0円」となるよう、保育料を設定しております。

入会金・給食代・おやつ代・オムツ代・連絡帳代・寝具等のクリーニング代・延長保育料など、多くの保育所で別途費用負担を求める項目をパークラブ市川では無料にいたします。

(※1) パークラブ市川の保育料（月額）

| | 2019年10月まで | 2019年10月以降 |
|---------|------------|------------|
| 0・1・2歳児 | 21,000円 | 21,000円 |
| 3・4・5歳児 | 10,200円 | 37,000円 |

(※2) 補助金は居住自治体により異なります。2019年10月から幼稚園や保育所に通う3～5歳の全ての子どもと、保育所に通う0～2歳の住民税非課税世帯の子どもについて、利用料が無料となることが閣議決定され、この制度を利用します。パークラブ市川は認可外の保育施設なので補助金は「一部補助」対象ですが、料金は当面、現行の補助金限度額内に設定し、2019年10月に改定予定です。また、就労先のテナント企業様に就労証明書（64時間/月以上）を発行してもらえらる事が条件となります。

今後の展開

主要三都市（首都圏、関西圏、中部圏）にある、託児所を備えたESRディストリビューションセンターでもESRの託児所「BARNKLÜBB」を順次始動させていく予定です。

■コメント

ESR(株) 代表取締役 スチュアート・ギブソン

この度、株式会社ジョイサポ様のご協力により、パークラブ市川を ESR の託児所として初稼働できますことを大変嬉しく思っております。親御様は、お子様が楽しく遊ぶ姿を思い浮かべ、安心した豊かな気持ちで業務に取り組んで頂けると思います。お子様にとってもパークラブ市川での時間が幸せな記憶となることを願っております。我々は今後も働く人にやさしい物流施設を追求してまいります。

BARNKLÜBB 創業者 Eva Linderholm (エヴァ・リンダーホルム) 氏

私は 2012 年に英国・ロンドンで BARNKLÜBB の運営を開始しました。私には 2 人子供がいるのですが、当時まだ小さく、どのような活動が子供たちにとって良いかを模索していましたが、質が高く、楽しい活動を子供たちに提供するところが概して不足していること、そして多くの親が同様に感じていることを知りました。さらに追求していく中で、6 ヶ月から 6 歳までの乳幼児たちに芸術や音楽、ガーデニングクラスを提供できる素敵な場所と素晴らしい教師チームに出会いました。そのような機会は子供たちにとっても素晴らしい教育になると確信し、我々はそれをプログラムにした教育メソッドのフルタイムのプリスクールを設立することを決心し、現在に至ります。スチュアート・ギブソン氏との出会いから ESR との業務提携が実現し、この度 BARNKLÜBB ブランドが日本において幕を開けることを大変嬉しく思います。

(株)ジョイサポ 代表取締役 山田加代子様

大きな物流施設内での託児所運営は弊社としても初めての取り組みとなります。荷物が積載されたトラックが 24 時間行き来をする場所での保育という環境を鑑みて、お子様の安全を最優先に考えた保育をいたします。開放感のある施設内で、常駐する外国人スタッフが子供達に寄り添うことで、グローバルで先進的な保育環境を形成し、同時に子育てと仕事の両立支援に向け親御様の利便性に重点を置いた運営を行っていきたくと考えております。



BARNKLÜBB 創業者 Eva Linderholm



ESR 市川ディストリビューションセンター外観



(株)ジョイサポの外国人講師による保育の様子

【BARNKLÜBB ICHIKAWA 基本情報】

- 所在地：千葉県市川市二俣 678-55 ESR 市川ディストリビューションセンター北棟 1 階
- 開園時間：平日（月-金）8:00-19:00
- 延床面積：121 m²（36.6 坪）
- 定員：19 名（6/3 開園時：8 名予定）
- スタッフの人数：保育士 3 名、調理員 1 名、保育補助 1 名、外国人講師 1 名
（保育士の人数は園児数や年齢によって変動します）

※「BARNKLÜBB」の「Ü」の掲載が難しい場合、「BARNKLUBB」「バーンクラブ」と表記ください

<BARNKLÜBB について>

BARNKLÜBB(バーンクラブ)は英国・ロンドンに拠点を置く、6 カ月の乳児から 5 歳又はそれ以上の子供たちのためプリスクールです。スκανジナビアの保育メソッドから刺激を受けて、スペースを設計し、屋内外における公式、非公式の教育や学習と、子供主導の遊びとの組み合わせといった育児のメソッドを展開しています。このようにして整えた環境が子供たちの自然な好奇心を養い、自信と自尊心を育み、生涯学習のための健全な基盤を子供たちに与えると我々は考えます。より良いケアと教育、子供の発達のための現代的で楽しく安全な環境を提供することを、常に目指しています。BARNKLÜBB はスウェーデン語で Kids club を表します。

<ジョイサポについて> www.joysuppo.co.jp

株式会社ジョイサポは「子どもたちの遊びと学びを通じてグローバルな人材育成への架け橋となる」という企業理念のもとお子様へはもちろん、そして働くママ、パパへの支援を積極的に行う活動をして参ります。保育サービスで家族の喜びをサポートすることを目指し、必要とされるどんなところへでも「最高の保育サービス」を提供する会社です。ジョイサポでは「保育所の運営」「イベント会場で一時お預かり保育」「外国人保育スタッフの派遣」「プレイランドの運営」など、様々な場所で「安心感」を与えられる保育サービスを提供しています。

<ESR について> www.esr.com

ESR は最も成長著しい APAC に特化した戦略で成長を続ける物流不動産会社のリーディングカンパニーです。香港にグループ本社を置き、日本・中国・韓国・シンガポール・インド・オーストラリアを拠点に物流インフラを構築しております。2006 年にレッドウッド・グループとしてその歩みを始め、2016 年 1 月に現 ESR 役員と米国プライベートエクイティ投資会社のウォーバーグ・ピンカスにより ESR は創設され、それに伴い 2016 年 10 月に日本法人レッドウッド・グループ・ジャパン株式会社は現・ESR 株式会社に社名変更。日本ではこれまで 16 の物流施設を竣工させ、現在 8 プロジェクトを開発中。[HUMAN CENTRIC DESIGN.(人を中心に考えたデザイン)] を基本理念に、環境と働く人にも考慮した先進的物流施設とソリューションを今後も積極的に提供してまいります。

本リリースに関するお問い合わせ先

ESR 株式会社 PR 担当：横山智子

Tel.(直通) 03-4578-7148/090-8589-6740 □Email TYokoyama@jp.esr.com